

平成20年3月期 中間決算短信



平成19年11月16日

上場会社名 川 辺 株 式 会 社 上場取引所 J Q  
 コード番号 8 1 2 3 U R L <http://www.kawabe.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田久和  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理統括本部 (氏名) 小田秀明 T E L (03) 3352 - 7123  
 管理本部長兼総務部長  
 半期報告書提出予定日 平成19年12月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	6,587	2.4	31	—	58	—	△413	—
18年9月中間期	6,431	1.7	△365	—	△332	—	2,234	—
19年3月期	15,002	—	30	—	101	—	2,435	—

	1株当たり中間 (当期) 純利益		潜在株式調整後1株当たり 中間 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
19年9月中間期	△22	27	—	—
18年9月中間期	120	34	—	—
19年3月期	131	20	—	—

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 - 百万円 18年9月中間期 - 百万円 19年3月期 - 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
19年9月中間期	9,945		4,058		40.8		218 82	
18年9月中間期	9,875		4,348		44.0		234 27	
19年3月期	10,768		4,575		42.4		246 50	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 4,058百万円 18年9月中間期 4,348百万円 19年3月期 4,575百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月中間期	△173	△57	109	245
18年9月中間期	△774	3,287	△2,409	255
19年3月期	△701	3,273	△2,356	367

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	—	—	—
20年3月期	—	—	—
20年3月期 (予想)	—	3 00	3 00

3. 平成20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	15,150	0.9	600	—	670	563.3	200	—	10	78

## 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(注) なお、当中間連結会計期間末におきまして新規にレインボーワールド株式会社及び芝崎染工株式会社が連結子会社となりました。

詳細は、5ページ「企業集団の状況」をご覧ください。

- (2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの）

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、14ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

- (3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 19年9月中間期 18,610,000株 18年9月中間期 18,610,000株 19年3月期 18,610,000株  
② 期末自己株式数 19年9月中間期 64,726株 18年9月中間期 47,500株 19年3月期 49,012株

(注) 1株当たり中間（当期）純利益（連結）の算定の基礎となる株式数については、16ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

## (参考) 個別業績の概要

## 1. 平成19年9月中間期の個別業績（平成19年4月1日～平成19年9月30日）

## (1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	6,461	1.0	24	—	66	—	△7	—
18年9月中間期	6,394	1.9	△391	—	△349	—	2,226	—
19年3月期	14,848	—	△1	—	89	—	2,444	—
	1株当たり中間 （当期）純利益							
	円	銭						
19年9月中間期	△0	38						
18年9月中間期	119	92						
19年3月期	131	65						

## (2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
19年9月中間期	9,147		4,266		46.6	229	94	
18年9月中間期	9,283		4,133		44.5	222	67	
19年3月期	10,153		4,376		43.0	235	77	

(参考) 自己資本 19年9月中間期 4,266百万円 18年9月中間期 4,133百万円 19年3月期 4,376百万円

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績 (1) 経営成績に関する分析」をご覧ください。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や雇用状況の改善傾向が見られる等、景気は回復基調のもとに推移いたしました。

しかしながら、米国におけるサブプライムローン問題や原油・原材料価格の高騰の影響等から個人消費は低調に推移しており、依然として先行きの不透明感は払拭できない状況が続いております。

このような環境下におきまして、当社グループは「革新性を持ったスピード経営」を経営目標として掲げ、顧客ニーズと時代背景を明確に分析した商品を市場に提供するとともに、商品アイテムの多様化に対応した品質管理強化に努めてまいりました。

当社グループの商品別営業状況を見ますと『ハンカチーフ』におきましては、ブランド商品の中核となるセリーヌ、ヴィヴィアン・ウエストウッド、ハナエ・モリ、クレイサス、マタノ・アツコが好調に推移し、ポロ・ラルフローレンも復調の兆しを見せています。また、今シーズン販売強化に努めていますロイヤル・コペンハーゲンも売上を伸ばすことが出来ました結果、昨年同期比1.1%の増収になりました。

『スカーフ・マフラー』におきましては、当社主力商品であるナチュラルベシックを中心に盛夏対応のUV加工やウォッシュブル機能を備えた綿素材の企画や秋物のフェリーテ・レガーロなど薄手カシミアも順調に推移したものの、厚手ストール等の冬物商材の導入を控えたことから、昨年同期比4.6%の減収となりました。

その他、『服飾雑貨』関連では、昨年10月に子会社化した株式会社モノライフのブランドバッグであるブレイヤーズが好調に推移し前年同期比58.4%の大幅増収となりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高65億8千7百万円（前年同期64億3千1百万円）、営業利益3千1百万円（同△3億6千5百万円）、経常利益5千8百万円（同△3億3千2百万円）、当期純利益△4億1千3百万円（同22億3千4百万円）となりました。

通期の見通しにつきましては、依然として個人消費は低調に推移するものと予想されますが、「顧客ニーズと時代背景」を明確に分析し、消費者の嗜好にマッチした商品の開発やライセンスブランドの導入を行うことで市場競争の強化に努めてまいります。

今後の施策としましては、商品アイテムの多様化に対応できる品質管理の強化や当社グループ内における安定的な生産ラインの確保による製造原価の低減、自社運営の小売店舗拡大、仕入原価削減のための抜本的改革等を中心に取り組むことを計画しております。

以上の結果、平成20年3月期の連結業績予想は、連結売上高151億5千万円、連結営業利益6億円、連結経常利益6億7千万円、連結当期純利益2億円を見込んでおります。

### (2) 財政状態に関する分析

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当中間連結会計期間末における資産合計は、9,945,374千円となり、前中間連結会計期間末に比べ70,248千円の増加となりました。主な要因は、のれんの増加（246,039千円）たな卸資産の減少（82,733千円）、投資有価証券の減少（83,177千円）によるものです。

当中間連結会計期間末における負債合計は、5,887,207千円となり、前中間連結会計期間末に比べ360,799千円の増加となりました。主な要因は、長期借入金の増加（334,536千円）によるものです。

当中間連結会計期間末における純資産は4,058,166千円となり、前中間連結会計期間末に比べ290,551千円の減少となりました。主な要因は、利益剰余金の減少（211,841千円）、その他有価証券評価差額金の減少（75,717千円）によるものです。

## (キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、主な収入と致しましては、売上債権の減少による収入(896,716千円)があり、支出と致しましては、たな卸資産の増加(137,564千円)、仕入債務の減少(856,488千円)、未払消費税の減少(50,568千円)等によって、前期に比べ122,181千円減少し、245,239千円となりました。

当中間連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、173,872千円(前年同期は774,326千円の資金の使用)となりました。これは主に売上債権の減少、たな卸資産の増加、仕入債務の減少、未払消費税の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は57,337千円(前年同期は3,287,011千円の収入)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出、投資有価証券の取得による支出であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた収入は109,028千円(前年同期は2,409,368千円の資金の使用)となりました。これは主に短期借入金による収入であります。

当社グループのキャッシュ・フロー関連指標の推移は下記のとおりであります。

	平成18年3月期		平成19年3月期		平成20年3月期
	中間	期末	中間	期末	中間
自己資本比率(%)	30.5	19.3	44.0	42.4	40.8
時価ベースの自己資本比率(%)	32.5	25.6	41.5	31.5	30.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

(中間期については、営業キャッシュ・フローを年額に換算するため2倍しております。)

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

## (3) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社グループでは、株主の皆様に対する利益還元を会社の最重要政策のひとつと位置づけております。

当社グループの利益配分に関する方針は、今後の事業展開への備えなど内部留保の充実を図るとともに、毎期の連結業績、配当性向などを総合的に勘案しながら、安定かつ継続的に配当を行うことを基本としております。

内部留保資金につきましては、将来の企業価値向上に資する投資に充当してまいります。

当期の配当金につきましては、上記方針に基づき、年間の当期純利益を見定めたくうえで配当額を決定する予定であります。

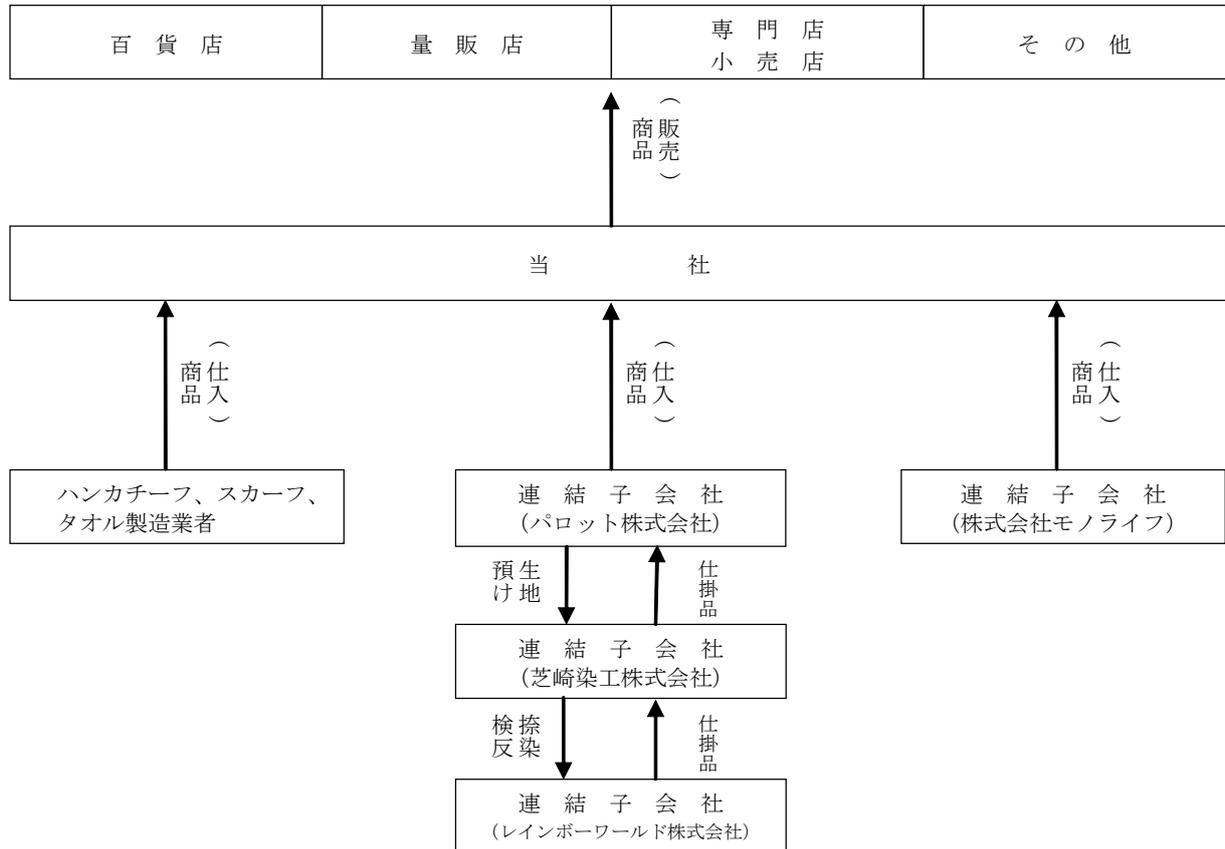
## 2. 企業集団の状況

### 企業集団の概況

当社の企業集団は、当社および子会社4社（パロット株式会社・株式会社モノライフ・レインボーワールド株式会社・芝崎染工株式会社）で構成され、当社は、ハンカチーフ、スカーフ、タオル、雑貨等の卸売業が主たる事業としております。

パロット株式会社は、商品（ハンカチーフ）を当社に販売しており、製造は芝崎染工株式会社及びレインボーワールド株式会社にて行っております。

株式会社モノライフは、商品（雑貨）を製造し、当社に販売しております。



なお、当中間連結会計期間末におきまして新規に2社が連結子会社となりました。詳細は以下のとおりです。

名称	住所	資本金 (千円)	主要な事業の内容	議決権の所有(被所有)割合		関係内容
				所有割合 (%)	被所有割合 (%)	
(連結子会社) レインボーワールド (株)	秋田県能代市	50,000	ハンカチーフ・スカーフの捺染製造	100.0	—	当社の商品を連結子会社へ販売しております。
(連結子会社) 芝崎染工(株)	横浜市南区	10,000	ハンカチーフの捺染	100.0	0.0	当社の商品を連結子会社へ販売しております。

### 3. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な会社の経営戦略、(4) 会社の対処すべき課題  
平成19年3月期中間決算短信（平成18年11月22日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該中間決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.kawabe.co.jp>

(ジャスダック証券取引所ホームページ（「JDS」検索ページ）)

<http://www.jds.jasdaq.co.jp/tekiji/>

- (5) 内部管理体制の整備・運用状況

当該事項につきましては、コーポレート・ガバナンスに関する報告書の「内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況」に記載しております。

## 4. 中間連結財務諸表

## (1) 中間連結貸借対照表

区分	前中間連結会計期間末 平成18年9月30日		当中間連結会計期間末 平成19年9月30日		対前中間期比 増減 (千円)	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成19年3月31日				
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)			
(資産の部)										
I 流動資産										
1 現金及び預金		274,693		268,141			386,420			
2 受取手形及び売掛金		2,265,191		2,265,967			3,146,052			
3 たな卸資産		2,557,304		2,474,570			2,382,745			
4 その他		376,583		372,683			391,239			
貸倒引当金		△33,012		△10,509			△8,392			
流動資産合計		5,440,760	55.0	5,370,853	54.0	△69,907	6,298,064	58.4		
II 固定資産										
1 有形固定資産										
(1) 建物	887,334		927,120			872,202				
(2) 什器備品	87,552		104,655			83,995				
(3) 土地	923,084		748,618			923,084				
(4) その他	2,937	1,900,909	19.2	129,139	1,909,532	19.2	8,623	4,470	1,883,753	17.4
2 無形固定資産		89,528	0.9	315,424	3.1	225,895		184,965	1.7	
3 投資その他の資産										
(1) 投資有価証券	1,545,046		1,461,868			1,610,480				
(2) 投資不動産	630,496		708,329			625,020				
(3) その他	301,110		199,196			189,774				
貸倒引当金	△32,725	2,443,927	24.7	△19,830	2,349,564	23.6	△94,363	△23,554	2,401,720	22.3
固定資産合計		4,434,365	44.9	4,574,521	45.9	140,156		4,470,439	41.5	
資産合計		9,875,126	100.0	9,945,374	100.0	70,248		10,768,503	100.0	

区分	前中間連結会計期間末 平成18年9月30日		当中間連結会計期間末 平成19年9月30日		対前中間期比	前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 平成19年3月31日	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)
(負債の部)							
I 流動負債							
1 支払手形及び買掛金	3,023,747		2,500,591			3,362,901	
2 短期借入金	1,010,180		1,281,855			1,129,075	
3 一年以内返済予定長期借入金	—		31,282			—	
4 未払法人税等	22,713		13,834			35,222	
5 未払費用	120,044		108,823			141,557	
6 その他	230,805		353,284			344,162	
流動負債合計	4,407,491	44.6	4,289,673	43.1	△117,817	5,012,918	46.5
II 固定負債							
1 長期借入金	—		334,536			—	
2 繰延税金負債	324,777		272,830			342,267	
3 退職給付引当金	763,201		876,323			806,988	
4 その他	30,938		113,844			30,938	
固定負債合計	1,118,916	11.3	1,597,534	16.0	478,617	1,180,193	10.9
負債合計	5,526,407	55.9	5,887,207	59.1	360,799	6,193,112	57.5
(純資産の部)							
I 株主資本							
1 資本金	1,720,500	17.4	1,720,500	17.2	—	1,720,500	15.9
2 資本剰余金	1,770,567	17.9	1,770,567	17.8	—	1,770,567	16.4
3 利益剰余金	390,388	3.9	178,546	1.7	△211,841	591,852	5.4
4 自己株式	△6,134	△0.0	△9,126	△0.0	△2,991	△6,419	△0.0
株主資本合計	3,875,321	39.2	3,660,487	36.8	△214,833	4,076,500	37.8
II 評価・換算差額等							
1 その他有価証券評価差額金	473,397	4.7	397,679	3.9	△75,717	498,890	4.6
評価・換算差額等合計	473,397	4.7	397,679	3.9	△75,717	498,890	4.6
純資産合計	4,348,718	44.0	4,058,166	40.8	△290,551	4,575,391	42.4
負債純資産合計	9,875,126	100.0	9,945,374	100.0	70,248	10,768,503	100.0

## (2) 中間連結損益計算書

区分	前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日		当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日		対前中間期比	前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日				
	金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)		増減 (千円)	金額 (千円)	百分比 (%)		
I 売上高		6,431,680	100.0		6,587,950	100.0	156,269	15,002,435	100.0	
II 売上原価		4,444,709	69.1		4,369,829	66.3	△74,879	10,187,240	67.9	
売上総利益		1,986,971	30.8		2,218,120	33.6	231,149	4,815,194	32.0	
III 販売費及び一般管理費		2,352,195	36.5		2,186,518	33.1	△165,677	4,784,786	31.8	
営業利益又は営業損失 (△)		△365,224	△5.6		31,602	0.4	396,826	30,408	0.2	
IV 営業外収益										
1 受取利息	1,071			947				1,782		
2 受取配当金	7,141			8,455				11,270		
3 受取家賃	2,692			2,718				7,399		
4 投資不動産賃貸料	26,842			27,269				52,791		
5 雑収入	23,591	61,339	0.9	8,074	47,466	0.7	△13,873	43,706	0.7	
V 営業外費用										
1 支払利息	21,569			9,845				30,024		
2 社債利息	559			—				559		
3 商品廃棄損	—			3,049				—		
4 投資不動産減価償却費	5,164			6,114				10,641		
5 雑損失	1,204	28,498	0.4	1,323	20,332	0.3	△8,166	5,022	0.3	
経常利益又は経常損失 (△)		△332,383	△5.1		58,735	0.8	391,119	101,110	0.6	
VI 特別利益										
1 固定資産売却益	3,077,816			390				3,077,816		
2 投資有価証券売却益	—			—				890		
3 貸倒引当戻入額	491			—				9,548		
4 ゴルフ会員権売却益	—			1,000				—		
5 その他の特別利益	15,382	3,093,690	48.1	—	1,390	0.0	△3,092,300	15,382	3,103,638	20.6
VII 特別損失										
1 固定資産売却除却損	93,769			—				100,076		
2 減損損失	—			316,823				—		
3 商品処分損	255,196			69,357				411,041		
4 役員退職慰労金	102,424			2,090				102,424		
5 特別退職金	4,298			73,722				4,298		
6 その他の特別損失	66,231	521,919	8.1	5,436	467,430	7.0	△54,489	140,702	758,542	5.0
税金等調整前中間(当期)純利益 又は中間純損失(△)		2,239,387	34.8		△407,303	△6.1	△2,646,691	2,446,206	16.3	
法人税、住民税及び事業税	5,199			6,002				10,554		
法人税等調整額	—	5,199	0.0	—	6,002	0.0	803	—	10,554	0.0
中間(当期)純利益又は中間純損失(△)		2,234,187	34.7		△413,306	△6.2	△2,647,494	2,435,652	16.2	

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
平成18年3月31日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	△1,843,799	△4,974	1,642,293	632,816	2,275,110
中間会計期間中の変動額							
中間純利益			2,234,187		2,234,187		2,234,187
自己株式の取得				△1,160	△1,160		△1,160
株主資本以外の項目の中間会計期間中の 変動額(純額)					—	△159,419	△159,419
中間会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	2,234,187	△1,160	2,233,027	△159,419	2,073,608
平成18年9月30日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	390,388	△6,134	3,875,321	473,397	4,348,718

当中間連結会計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

	株主資本					評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
平成19年3月31日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	591,852	△6,419	4,076,500	498,890	4,575,391
中間会計期間中の変動額							
中間純損失(△)			△413,306		△413,306		△413,306
自己株式の取得				△2,706	△2,706		△2,706
株主資本以外の項目の中間会計期間中の 変動額(純額)						△101,211	△101,211
中間会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	△413,306	△2,706	△416,013	△101,211	△517,224
平成19年9月30日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	178,546	△9,126	3,660,487	397,679	4,058,166

## 前連結会計年度の連結株主資本等変動計算書 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高 (千円)	1,720,500	1,770,567	△1,843,799	△4,974	1,642,293
連結会計年度中の変動額					
当期純利益			2,435,652		2,435,652
自己株式の取得				△1,445	△1,445
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)					
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	—	—	2,435,652	△1,445	2,434,206
平成19年3月31日 残高 (千円)	1,720,500	1,770,567	591,852	△6,419	4,076,500

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
平成18年3月31日 残高 (千円)	632,816	2,275,110
連結会計年度中の変動額		
当期純利益		2,435,652
自己株式の取得		△1,445
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額 (純額)	△133,925	△133,925
連結会計年度中の変動額合計 (千円)	△133,925	2,300,281
平成19年3月31日 残高 (千円)	498,890	4,575,391

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

	前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度の要約キャッ シュ・フロー計算書 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>			
税金等調整前中間(当期)純利益又は税金等調整 前中間純損失(△)	2,239,387	△407,303	2,446,206
減価償却費	57,374	63,185	121,582
のれん償却額	—	11,841	11,841
貸倒引当金の増加額及び減少額(△)	7,509	△1,607	△26,283
退職給付引当金の増加額及び減少額(△)	△6,493	2,112	37,294
受取利息及び受取配当金	△8,213	△9,403	△13,052
支払利息	21,569	9,845	30,024
社債利息	559	—	559
固定資産売却益	△3,077,816	△390	△3,077,816
固定資産売却除却損	93,769	—	100,076
減損損失	—	316,823	—
特別退職金	4,298	73,723	4,298
投資有価証券売却損益	—	—	△890
投資不動産賃貸料	△26,842	△27,269	△52,791
投資有価証券評価損	880	1,515	880
会員権除却損	5,632	—	—
ゴルフ会員権売却益	—	△1,000	—
役員退職慰労金	102,424	2,090	102,424
商品処分損	255,196	69,357	411,041
商品評価損	29,411	—	29,411
売上債権の増加額(△)及び減少額	728,879	896,716	△130,012
たな卸資産の増加額	△420,809	△137,564	△374,510
仕入債務の減少額	△404,574	△856,488	△172,776
保険積立金の増加額(△)及び減少額	108,289	—	156,487
未払事業所税の減少額	△9,090	△8,326	△2,397
未払消費税等の増加額及び減少額(△)	△13,647	△50,568	54,329
その他資産・その他負債の増減額(純額)	21,388	△92,028	129,990
小計	△290,920	△144,739	△214,085
利息及び配当金の受取額	8,281	9,403	13,089
利息の支払額	△18,293	△10,427	△27,127
役員退職慰労金の支払額	△102,424	△2,090	△102,424
特別退職金の支払額	△363,238	△15,465	△363,238
法人税等の支払額	△7,732	△10,554	△7,912
営業活動によるキャッシュ・フロー	△774,326	△173,872	△701,697
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>			
定期預金の引出しによる収入	110,000	—	110,100
有形固定資産の売却による収入	3,323,621	8,650	3,323,645
有形固定資産の取得による支出	△96,634	△25,219	△116,141
無形固定資産の取得による支出	△7,224	△6,473	△13,033
投資有価証券の売却による収入	—	—	1,782
投資有価証券の取得による支出	△23,535	△23,552	△46,878
投資不動産賃貸料による収入	31,384	27,815	57,333
貸付の回収による収入	10,031	8,939	20,056
貸付による支出	△51,000	△50,000	△51,800
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	703	9,264
その他投資の取得による支出	△10,000	—	△22,010
その他投資の売却による収入	368	1,800	948
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,287,011	△57,337	3,273,266

	前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度の要約キャッ シュ・フロー計算書 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
区分	金額 (千円)	金額 (千円)	金額 (千円)
Ⅲ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入れによる収入	763,112	370,000	1,240,000
短期借入金の返済による支出	△2,734,320	△260,068	△3,158,079
長期借入金の返済による支出	△287,000	—	△287,000
社債の償還による支出	△150,000	—	△150,000
自己株式の取得による支出	△1,160	△904	△1,446
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,409,368	109,028	△2,356,525
Ⅳ 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
Ⅴ 現金及び現金同等物の増加額又は減少額(△)	103,317	△122,181	215,044
Ⅵ 現金及び現金同等物の期首残高	152,376	367,420	152,376
Ⅶ 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	255,693	245,239	367,420

## 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

	前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
1 連結の範囲に関する事項	当社の子会社は下記1社であり、 連結の範囲に含めております。  パロット株式会社	新たに株式を取得したことから、 当連結会計年度より2社増加しまし た結果、子会社は4社であります。  パロット株式会社 株式会社モノライフ レインボーワールド株式会社 芝崎染工株式会社  なお、レインボーワールド株式会 社及び芝崎染工株式会社は、貸借 対照表のみ連結を行っております。	新たに株式を取得したことから、 当連結会計年度より1社増加しま した結果、子会社は2社でありま す。  パロット株式会社 株式会社モノライフ
2 のれん及び負ののれんの償 却に関する事項	—————	のれん及び負ののれんの償却につ いては、5年間で均等償却してお ります。	同左

なお、上記「連結の範囲に関する事項」、「のれん及び負ののれんの償却に関する事項」以外は、最近の半期報告書（平成18年12月15日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

## 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当中間連結会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。従来の資本の部の合計に相当する金額は、4,348,718千円であります。</p> <p>なお、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の純資産の部については、中間連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。</p> <p>—————</p>	<p>—————</p> <p>—————</p>	<p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当連結会計年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」（企業会計基準第5号 平成17年12月9日）及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」（企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日）を適用しております。従来の資本の部の合計に相当する金額は、4,575,391千円であります。</p> <p>なお、当連結会計年度における連結貸借対照表の純資産の部については、連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。</p> <p>(企業結合に係る会計基準等)</p> <p>当連結会計年度から「企業結合に係る会計基準」（企業会計審議会 平成15年10月31日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成17年12月27日 企業会計基準第7号）並びに「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準委員会 最終改正平成18年12月22日 企業会計基準適用指針第10号）を適用しております。</p>

前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
	<p>(減価償却方法の変更)</p> <p>当社グループは、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p> <p>(追加情報)</p> <p>当社グループは、法人税法改正に伴い、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費を含めて計上しております。</p> <p>これによる損益に与える影響は軽微であります。</p>	

## 注記事項

## (中間連結貸借対照表関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (中間連結損益計算書関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (中間連結株主資本等変動計算書関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (リース取引関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (有価証券関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (デリバティブ取引関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

## (企業結合等関係)

中間決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

## (セグメント情報)

## a. 事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日至平成18年9月30日）、当中間連結会計期間（自平成19年4月1日至平成19年9月30日）及び前連結会計年度（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）一セグメント（日常品としての身の回り品）の売上高及び営業利益のため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略いたしました。

## b. 所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日至平成18年9月30日）、当中間連結会計期間（自平成19年4月1日至平成19年9月30日）及び前連結会計年度（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）日本以外の国または、地域に所在する在外支店および連結子会社はないため、所在地別セグメント情報の記載を省略いたしました。

## c. 海外売上高

前中間連結会計期間（自平成18年4月1日至平成18年9月30日）、当中間連結会計期間（自平成19年4月1日至平成19年9月30日）及び前連結会計年度（自平成18年4月1日至平成19年3月31日）海外売上高が、いずれも連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しています。

## (1株当たり情報)

前中間連結会計期間 自平成18年4月1日 至平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
1株当たり純資産額 234円27銭	1株当たり純資産額 218円82銭	1株当たり純資産額 246円50銭
1株当たり中間純利益 120円34銭	1株当たり中間純損失 22円27銭	1株当たり当期純利益 131円20銭
潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 —	潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 —	潜在株式調整後1株当たり当期純利益 —

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり中間（当期）純利益金額については、潜在株式の発行がない為記載しておりません。

2 1株当たり中間（当期）純利益金額又は1株当たり中間純損失金額の算定上の基礎は以下のとおりです。

	前中間連結会計期間 自平成18年4月1日 至平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自平成19年4月1日 至平成19年9月30日	前連結会計年度 自平成18年4月1日 至平成19年3月31日
中間(当期)純利益又は 中間純損失(△)(千円)	2,234,187	△413,306	2,435,652
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益又は 中間純損失(△)(千円)	2,234,187	△413,306	2,435,652
期中平均株式数	18,565,490株	18,559,251株	18,563,758株

## (重要な後発事象)

前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
<p>(株式取得による子会社化)</p> <p>当社グループは平成18年10月26日開催の取締役会において、株式会社モノライフの子会社化について決議し、平成18年10月27日付けで同社代表取締役社長金子大氏が保有する同社株式を取得、また、同社に対する7,000万円の増資を引受けました。その結果、株式会社モノライフは新たに連結子会社になりました。</p> <p>(1)目的</p> <p>さらなる事業戦略の強化を目的として「袋物」の企画販売を事業とする株式会社モノライフの子会社化により、「PLAYERS」、「収納屋」等の服飾雑貨ブランドの商標権を取得し商圏の拡大を図るとともに、同社取扱主要商品の1つである「マイバック」等のエコロジー対応商品が環境保全に貢献すること等から、一層の企業成長と価値向上に繋がるものと判断いたしました。又、今般の増資実行により、株式会社モノライフの資本増強が図れるとともに、当社グループの販売網を生かし、安定した営業政策が可能となり当社グループとの相乗効果が見込めることから今般株式を取得することといたしました。</p> <p>(2)株式取得の相手の名称</p> <p>金子 大 (同社代表取締役)</p> <p>(3)株式を取得する会社の名称及び規模</p> <p>名称：株式会社モノライフ 事業内容：「袋物」の企画販売及び商品開発 規模：売上高 275百万円 (平成18年3期)</p> <p>従業員 16名</p> <p>(4)株式取得の時期</p> <p>平成18年10月27日</p> <p>(5)取得する株式の総数、取得価額総額及び取得後の持分比率</p> <p>取得する株式の総数：400株 取得価額総額：無償 取得後の持分比率：100%</p>		

前中間連結会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日
<p>(6) 増資の概要</p> <p>増資発行株式数：1400株          払込金額：金7,000万円          払込期日：平成18年10月27日          増資の目的：運転資金の増加と経営基盤の強化を図る為に行うものであります。</p> <p>_____</p>	<p>(子会社の合併)</p> <p>連結子会社であるパロット株式会社とレインボーワールド株式会社及び芝崎染工株式会社の3社が、平成19年10月1日をもって合併いたしました。</p> <p>(1) 合併の目的          激動する変化に対応できる経営の基盤づくりの一環として、川辺グループの安定的な生産ラインの確保と共に経営資源の集中化と合理化による経営の効率化を目指すものであります。</p> <p>(2) 合併方式          レインボーワールド株式会社を存続会社とする吸収合併方式とし、芝崎染工株式会社、パロット株式会社は解散いたしました。</p> <p>(3) 合併期日          平成19年10月1日</p> <p>(4) 株主          川辺株式会社 100%</p> <p>(5) 合併による引継財産          レインボーワールド株式会社          資産合計 635,739千円          負債合計 730,908千円          芝崎染工株式会社          資産合計 328,633千円          負債合計 260,848千円</p>	<p>_____</p>

## 5. 中間個別財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

区分	前中間会計期間末 平成18年9月30日		当中間会計期間末 平成19年9月30日		対前中間期比 増減 (千円)	前事業年度の要約貸借対照表 平成19年3月31日	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)
(資産の部)							
I 流動資産							
現金及び預金	222,072		170,489		276,309		
受取手形	256,812		243,083		304,545		
売掛金	1,993,071		1,958,914		2,799,543		
たな卸資産	2,198,736		2,263,041		2,078,914		
その他	465,025		437,431		442,964		
貸倒引当金	△33,000		△10,000		△8,000		
流動資産合計		5,102,718		5,062,959	△39,758		5,894,278
II 固定資産							
有形固定資産							
建物	665,349		618,474		651,161		
土地	544,298		483,223		544,298		
その他	87,218		85,941		85,024		
計		1,296,866		1,187,639	△109,226		1,280,484
無形固定資産		87,531		66,223	△21,308		76,357
投資その他の資産							
投資有価証券	1,545,046		1,461,868		1,610,480		
保険積立金	48,197		—		—		
投資不動産	630,496		708,329		625,020		
その他	605,349		680,656		690,893		
貸倒引当金	△32,914		△20,422		△23,800		
計		2,796,175		2,830,432	34,256		2,902,592
固定資産合計		4,180,573		4,084,295	△96,278		4,259,435
資産合計		9,283,291		9,147,255	△136,036		10,153,713
(負債の部)							
I 流動負債							
支払手形	2,001,823		1,602,622		2,279,776		
買掛金	927,181		811,015		984,888		
短期借入金	750,500		1,008,500		847,500		
未払法人税等	22,678		13,631		34,997		
その他	341,656		328,772		464,120		
流動負債合計		4,043,839		3,764,542	△279,297		4,611,283
II 固定負債							
繰延税金負債	324,777		272,830		342,267		
退職給付引当金	750,323		809,100		793,094		
その他	30,938		33,818		30,938		
固定負債合計		1,106,038		1,115,749	9,710		1,166,299
負債合計		5,149,878		4,880,291	△269,586		5,777,583

区分	前中間会計期間末 平成18年9月30日			当中間会計期間末 平成19年9月30日			対前中間期比 増減 (千円)	前事業年度の要約貸借対照表 平成19年3月31日		
	金額 (千円)	構成比 (%)		金額 (千円)	構成比 (%)			金額 (千円)	構成比 (%)	
(純資産の部)										
I 株主資本										
株主資本										
資本金		1,720,500	18.5		1,720,500	18.8	—		1,720,500	16.9
資本剰余金										
資本準備金	1,770,567			1,770,567				1,770,567		
資本剰余金計		1,770,567	19.0		1,770,567	19.3	—		1,770,567	17.4
利益剰余金										
その他利益剰余金										
繰越利益剰余金	175,082			385,539				392,591		
利益剰余金計		175,082	1.8		385,539	4.2	210,457		392,591	3.8
自己株式		△6,134	△0.0		△7,323	△0.0	△1,189		△6,419	△0.0
株主資本合計		3,660,015	39.4		3,869,283	42.2	209,267		3,877,239	38.1
II 評価・換算差額等										
その他有価証券評価差額金		473,397	5.0		397,679	4.3	△75,717		498,890	4.9
評価・換算差額等合計		473,397	5.0		397,679	4.3	△75,717		498,890	4.9
純資産合計		4,133,413	44.5		4,266,963	46.6	133,550		4,376,129	43.0
負債純資産合計		9,283,291	100.0		9,147,255	100.0	△136,036		10,153,713	100.0

## (2) 中間損益計算書

区分	前中間会計期間 自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日			当中間会計期間 自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日			対前中間期比 増減 (千円)	前事業年度の要約損益計算書 自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日		
	金額 (千円)	百分比 (%)		金額 (千円)	百分比 (%)			金額 (千円)	百分比 (%)	
I 売上高		6,394,987	100.0		6,461,129	100.0	66,142		14,848,133	100.0
II 売上原価		4,516,677	70.6		4,376,417	67.7	△140,260		10,282,627	69.2
売上総利益		1,878,310	29.3		2,084,712	32.2	206,402		4,565,506	30.7
III 販売費及び一般管理費		2,269,942	35.4		2,060,470	31.8	△209,472		4,566,913	30.7
営業利益又は営業損失 (△)		△391,632	△6.1		24,242	0.3	415,875		△1,407	△0.0
IV 営業外収益		67,354	1.0		59,654	0.9	△7,699		130,674	0.8
V 営業外費用		25,195	0.3		17,118	0.2	△8,077		39,770	0.2
経常利益又は経常損失 (△)		△349,473	△5.4		66,779	1.0	416,252		89,495	0.6
VI 特別利益		3,093,199	48.3		1,000	0.0	△3,092,199		3,103,469	20.9
VII 特別損失		512,022	8.0		68,995	1.0	△443,026		738,589	4.9
税引前中間(当期)純利益 又は中間純損失(△)		2,231,702	34.8		△1,216	△0.0	△2,232,919		2,454,376	16.5
法人税、住民税及び事業税	5,164			5,834				10,329		
法人税等調整額	—	5,164	0.0	—	5,834	0.0	670	—	10,329	0.0
中間(当期)純利益又は中 間純損失(△)		2,226,538	34.8		△7,051	△0.1	△2,233,589		2,444,047	16.4

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年9月30日）

	株主資本						評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本 準備金	その他利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
平成18年3月31日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	△2,051,455	△2,051,455	△4,974	1,434,637	632,816	2,067,454
中間会計期間中の変動額								
中間純利益			2,226,538	2,226,538		2,226,538		2,226,538
自己株式の取得				—	△1,160	△1,160		△1,160
株主資本以外の項目の中間会計期間中の 変動額(純額)				—		—	△159,419	△159,419
中間会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	2,226,538	2,226,538	△1,160	2,225,377	△159,419	2,065,958
平成18年9月30日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	175,082	175,082	△6,134	3,660,015	473,397	4,133,413

当中間会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年9月30日）

	株主資本						評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価差額金	
		資本 準備金	その他利益 剰余金	利益 剰余金 合計				
平成19年3月31日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	392,591	392,591	△6,419	3,877,239	498,890	4,376,129
中間会計期間中の変動額								
中間純損失(△)			△7,051	△7,051		△7,051		△7,051
自己株式の取得				—	△903	△903		△903
株主資本以外の項目の中間会計期間中の 変動額(純額)				—		—	△101,211	△101,211
中間会計期間中の変動額合計(千円)	—	—	△7,051	△7,051	△903	△7,955	△101,211	△109,166
平成19年9月30日残高(千円)	1,720,500	1,770,567	385,539	385,539	△7,323	3,869,283	397,679	4,266,963

## 前事業年度の株主資本等変動計算書 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
平成18年3月31日 残高 (千円)	1,720,500	1,770,567	1,770,567	△2,051,455	△2,051,455	△4,974	1,434,637
事業年度中の変動額							
当期純利益				2,444,047	2,444,047		2,444,047
自己株式の取得						△1,445	△1,445
株主資本以外の項目の事業年度 中の変動額 (純額)							
事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	—	2,444,047	2,444,047	△1,445	2,442,601
平成19年3月31日 残高 (千円)	1,720,500	1,770,567	1,770,567	392,591	392,591	△6,419	3,877,239

	評価・換算差額等	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	
平成18年3月31日 残高 (千円)	632,816	2,067,454
事業年度中の変動額		
当期純利益		2,444,047
自己株式の取得		△1,445
株主資本以外の項目の事業年度中の変動 額 (純額)	△133,925	△133,925
事業年度中の変動額合計 (千円)	△133,925	2,308,675
平成19年3月31日 残高 (千円)	498,890	4,376,129

## 6. その他

該当事項はありません。